

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 ngi group株式会社
 コード番号 2497 URL <http://www.ngigroup.com/jp/>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月5日

(氏名) 金子 陽三
 (氏名) 河合 博之
 配当支払開始予定日

TEL 03-6427-9556
 平成21年12月7日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	2,677	△36.3	66	△92.4	74	△90.3	339	32.9
21年3月期第2四半期	4,201	—	880	—	768	—	255	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	2,739.36	2,730.19
21年3月期第2四半期	2,106.78	2,059.26

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
22年3月期第2四半期	9,026		6,993		58.4		42,572.82	
21年3月期	9,773		6,751		49.4		38,952.09	

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 5,271百万円 21年3月期 4,823百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	650.00	—	0.00	650.00
22年3月期	—	70.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	70.00	140.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	△37.7	180	△80.8	150	△78.6	550	—	4,441.54

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[[注]詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	127,602株	21年3月期	127,602株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	3,771株	21年3月期	3,771株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	123,831株	21年3月期第2四半期	121,134株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予測数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、業況の変化等により上記予想数値と異なる結果となる可能性があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）における我が国経済は、株式市場においては若干回復の兆しはあるものの、先進国を中心とした景気停滞の影響を受けて企業業績は低迷し、失業率も高水準で推移しており、先行きは依然として不透明な情勢となっております。

当社グループが事業展開を行うインターネット関連市場においては、我が国のインターネット利用者数は引き続き増加をしており、インターネット上で利用可能なサービスの拡充につれ、インターネットが社会インフラとして定着してきております。これに伴い広告や物販、コンテンツ提供などのインターネット関連ビジネスの市場規模は拡大を続けており、今後も拡大が続くものと予想されます。

また、我が国の株式市場では新興市場の低迷や内部統制などの規制強化などに伴って株式新規公開（IPO）件数が大きく減少しており、そのことからIPOを前提とした従来までの未上場企業の資金調達には困難な情勢が続いており、ベンチャー企業への投資・インキュベーション事業を取り巻く環境は厳しい状況であるといえます。

こうした環境のもと当社グループにおいては、主なグループ各社の事業は堅調に推移するとともに、当社においては前期に断行した経営合理化の効果からコスト削減が図られるとともに、保有する営業投資有価証券の売却を前期に比べて大きく抑制することができました。

またその一方で、当社グループとしての新たな取り組みとして、次世代インターネット向けアプリ評価・検索サービス「Applie（あっぷりい）」（<http://www.applie.net/>）のサービス提供を開始したほか、アプリ等の開発者への資金等の支援を行う「Applie（あっぷりい）ファンド」

（<http://fund.applie.net/>）をミュージックセキュリティーズ（株）と提携して開始しております。さらに同ファンドを通して、株式会社カヤックとのmixiアプリ「ミクモン」（<http://www.miximonster.com/>）の提供を開始するとともに、株式会社insprout（インスプラウト）が企画・開発する複数プラットフォーム向けゲーム等のアプリケーション7本を対象とした「ミクゲーゼブン」の第1弾として「お宝ハンター」の開発に着手しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は2,677百万円（前年同期間比36.3%減）となり、連結営業利益は、66百万円（前年同期間比92.4%減）、連結経常利益は74百万円（前年同期間比90.3%減）となりました。特別利益として新株予約権の一部消滅による新株予約権戻入益95百万円が発生したほか、連結する投資事業有限責任組合における減損等による損失、および連結子会社の四半期純損失について、当社以外の出資者の持分（39.8%～71.4%）である損失（少数株主損失167百万）が最終的に控除されること等によって連結四半期純利益は339百万円（前年同期間比32.9%増）となりました。

また、当第2四半期連結累計期間の各セグメントの概況は、以下のとおりであります。

(1) インターネット関連事業

インターネット関連事業は、おもに(株)フラクタリストによるモバイル関連事業、(株)RSS広告社によるインターネット広告関連事業、(株)アルトビジョンによるメールマーケティングサービスを提供しております。

当事業におきまして、モバイル関連事業およびインターネット広告関連事業は(株)フラクタリストにおける「ShareFii」や「AD-STAListing」などの新たなアドネットワークの提供や、(株)RSS広告社における新型バナー広告「FeeMoバナー」やTwitter連携バナー広告「Tweetbanner」の開発といった展開とともに、営業強化などの施策実施に伴って堅調に推移した一方で、景気後退に伴った企業のコスト削減からメールマーケティングサービスが低調に推移したほか、将来の事業拡大に向けた体制整備や事業投資などを実施しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間におけるインターネット関連事業は売上高2,024百万円（前年同期間比5.3%増）、営業利益11百万円（前年同期間比91.8%減）となりました。

なお、(株)富士山マガジンサービスにつきましては、所有する株式の一部を譲渡したことにより第2四半期連結会計期間より、連結子会社から持分法適用会社となっております。

(2) インベストメント&インキュベーション事業

インベストメント&インキュベーション事業は、おもにシード/アーリーステージを中心としたベンチャー企業への投資や未来予想(株)を通じた経営管理コンサルティング、レンタルオフィス、プレスリリース配信代行等のインキュベーションサービスを提供しております。

当事業につきましては、インキュベーションサービスにおいてプレスリリース配信代行サービス「@Press（アットプレス）」などの利用が引き続き拡大したほか、平成21年5月にオープンしたインキュベーション施設「CROSS COOP（クロス coop）青山」の稼働率が徐々に上昇するなど堅調に推移いたしました。

その一方で、ベンチャー企業への投資につきましては、保有する上場営業投資有価証券の売却を前年同期間に比べて大幅に抑制するとともに、連結する投資事業有限責任組合等において投資先の一部について

減損を実施いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間におけるインベストメント&インキュベーション事業は売上高640百万円（前年同期間比71.7%減）、営業利益299百万円（前年同期間比77.0%減）となりました。

(3) その他事業

その他事業はおもに3Di(株)を通じて3Dインターネット分野で事業を行っております。

3Dインターネット分野につきましては平成20年5月に日本電信電話(株)(NTT)グループと資本・業務提携し、平成21年9月に追加で増資を実施するなど関係を強化するとともに、提供しているWebブラウザ上で3D空間が動く『3Di OpenViewer』及び大規模3D空間構築のためのサーバーソフトウェア『3Di OpenSim Enterprise』の機能強化を図るなどの事業展開を行っており、OA用品卸売りの大手・サンワサプライ株式会社のネット通販において「SANWA 3D INTERNET LAB」に導入されるなどの実績を積んでおります。

また、従来のライセンス販売に加えクラウドコンピューティングを利用したプラットフォームサービス(PaaS)や3D会議システムなどのアプリケーションサービス(SaaS)の事業化を積極的に推進するとともに、広告バナー上で3D空間を表示・操作できるインターネット広告技術「3Diイマーシブ・バナー」を開発しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間におけるその他事業は売上高12百万円（前年同期間比7.4%減）、営業損失96百万円（前年同期間85百万円の営業損失）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ746百万円減少し、9,026百万円となりました。これは主に(株)富士山マガジンサービスが連結除外となったことによります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ988百万円減少し、2,033百万円となりました。これは(株)富士山マガジンサービスの連結除外の他、主に財務体質の強化を図る観点から借入金の返済をすすめ、短期借入金280百万円減少したことによります。

純資産合計は前連結会計年度末と比べ242百万円増加し、6,993百万円となりました。これは主に連結四半期純利益が339百万円計上されたことによります。

(キャッシュ・フローについて)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、3,904百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は669百万円（前年同期間は134百万円の使用）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益165百万円や営業投資有価証券の減少による収入263百万円、法人税等の還付額303百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は381百万円（前年同期間は807百万円の使用）となりました。これは主に貸付金の回収による収入243百万円があったものの、(株)富士山マガジンサービスの連結子会社から持分法適用関連会社への変更を伴う株式の売却による支出により343百万円減少したほか、(株)フラクタリストの株式の追加取得による支出172百万円やグループ各社のソフトウェア開発による無形固定資産の取得による支出120百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は147百万円（前年同期間は524百万円の使用）となりました。これは主に3Di株式会社増資による少数株主からの払込により199百万円の収入があったものの、財務健全化のため短期借入金280百万円の返済をしたこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想に関する事項につきましては、平成21年10月22日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がない

と認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,904,099	3,903,552
売掛金	840,130	619,523
営業投資有価証券	2,909,026	2,559,780
その他	129,076	1,509,288
貸倒引当金	△17,565	△117,641
流動資産合計	7,764,767	8,474,502
固定資産		
有形固定資産	69,207	55,238
無形固定資産		
のれん	180,532	125,008
その他	315,358	427,081
無形固定資産合計	495,890	552,089
投資その他の資産		
投資有価証券	393,364	476,210
関係会社株式	128,754	6,982
その他	337,023	309,609
貸倒引当金	△162,562	△101,549
投資その他の資産合計	696,580	691,253
固定資産合計	1,261,678	1,298,580
資産合計	9,026,445	9,773,083
負債の部		
流動負債		
買掛金	224,833	265,439
短期借入金	20,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	124,956	144,276
未払法人税等	9,620	30,378
引当金	27,483	143,356
繰延税金負債	1,049,168	967,114
その他	327,257	888,424
流動負債合計	1,783,319	2,738,988
固定負債		
長期借入金	245,939	282,827
その他	3,768	—
固定負債合計	249,707	282,827
負債合計	2,033,026	3,021,815

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,827,994	1,827,994
資本剰余金	1,648,998	1,648,998
利益剰余金	703,857	364,581
自己株式	△462,029	△462,029
株主資本合計	3,718,820	3,379,544
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,219,765	853,217
繰延ヘッジ損益	333,249	604,258
為替換算調整勘定	—	△13,544
評価・換算差額等合計	1,553,015	1,443,931
新株予約権	9,231	73,624
少数株主持分	1,712,351	1,854,166
純資産合計	6,993,418	6,751,267
負債純資産合計	9,026,445	9,773,083

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	4,201,744	2,677,078
売上原価	1,727,333	1,694,345
売上総利益	2,474,411	982,732
販売費及び一般管理費	1,593,531	915,903
営業利益	880,879	66,829
営業外収益		
受取利息及び配当金	16,394	2,167
有価証券償還益	6,628	—
還付加算金	—	9,648
その他	22,745	5,118
営業外収益合計	45,767	16,934
営業外費用		
支払利息	29,761	4,109
持分法による投資損失	32,433	3,196
為替差損	12,103	1,684
貸倒引当金繰入額	77,771	—
その他	5,900	261
営業外費用合計	157,970	9,251
経常利益	768,676	74,512
特別利益		
投資有価証券売却益	—	37,967
関係会社株式売却益	14,579	13,869
持分変動利益	24,965	220
事業譲渡益	3,000	100
新株予約権戻入益	—	95,145
その他	566	724
特別利益合計	43,112	148,027
特別損失		
固定資産除却損	—	801
投資有価証券評価損	120,041	25,499
のれん評価損	12,597	—
関係会社整理損	—	21,386
その他	20,447	9,755
特別損失合計	153,086	57,443
税金等調整前四半期純利益	658,701	165,096
法人税、住民税及び事業税	283,403	△2,159
法人税等還付税額	—	△23,280
過年度法人税等	29,334	—
法人税等調整額	112,938	18,697
法人税等合計	425,675	△6,742

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
少数株主損失(△)	△22,175	△167,379
四半期純利益	255,202	339,217

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	2,213,526	1,202,603
売上原価	989,519	772,515
売上総利益	1,224,006	430,088
販売費及び一般管理費	783,501	367,114
営業利益	440,505	62,973
営業外収益		
受取利息及び配当金	13,750	1,359
還付加算金	—	9,648
その他	7,517	2,057
営業外収益合計	21,268	13,065
営業外費用		
支払利息	10,688	1,802
持分法による投資損失	17,345	7,288
為替差損	915	1,892
貸倒引当金繰入額	76,597	—
その他	909	—
営業外費用合計	106,455	10,984
経常利益	355,317	65,054
特別利益		
関係会社株式売却益	14,579	13,869
持分変動利益	24,965	220
事業譲渡益	—	100
新株予約権戻入益	—	95,145
その他	2,748	594
特別利益合計	42,293	109,930
特別損失		
投資有価証券評価損	114,966	—
事務所移転費用	—	6,693
その他	7,866	26
特別損失合計	122,832	6,719
税金等調整前四半期純利益	274,779	168,265
法人税、住民税及び事業税	144,867	2,258
法人税等還付税額	—	△23,280
過年度法人税等	9,006	—
法人税等調整額	88,600	6,708
法人税等合計	242,473	△14,312
少数株主損失(△)	△49,423	△102,298
四半期純利益	81,728	284,876

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	658,701	165,096
減価償却費	83,833	73,416
のれん償却額	47,057	20,978
株式報酬費用	—	30,751
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	88,362	12,195
受取利息及び受取配当金	△16,394	△2,167
支払利息	29,761	4,109
のれん評価損	12,597	—
持分法による投資損益 (△は益)	32,433	3,196
持分変動利益	△24,965	△220
持分変動損失	2,431	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	120,041	25,499
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△35,861
関係会社株式売却損益 (△は益)	△14,579	△13,869
固定資産売却損益 (△は益)	122	△696
固定資産除却損	3,586	801
関係会社整理損	—	21,386
新株予約権戻入益	—	△95,145
売上債権の増減額 (△は増加)	57,838	△246,752
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△306	174
営業投資有価証券の増減額 (△は増加)	△259,631	263,018
先渡契約の増減額 (△は増加)	—	60,219
仕入債務の増減額 (△は減少)	—	△40,605
未払金の増減額 (△は減少)	△9,428	121,939
事業再構築引当金の増減額 (△は減少)	—	△21,363
その他	△20,823	34,996
小計	790,637	381,098
利息及び配当金の受取額	6,972	2,167
利息の支払額	△31,619	△3,969
法人税等の支払額	△900,816	△13,072
法人税等の還付額	—	303,336
営業活動によるキャッシュ・フロー	△134,825	669,560

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,635	△40,602
有形固定資産の売却による収入	1,270	3,116
無形固定資産の取得による支出	△167,891	△120,472
投資有価証券の取得による支出	△495,539	—
投資有価証券の売却による収入	85,116	95,215
関係会社株式の売却による収入	16,425	3,914
子会社株式の取得による支出	△38,675	△172,167
子会社の清算による収入	—	48,846
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△217,820	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△343,197
事業譲受による支出	△20,000	—
敷金の差入による支出	△19,338	△95,518
敷金の回収による収入	37,384	—
貸付けによる支出	△52,235	—
貸付金の回収による収入	75,261	243,049
会員権の取得による支出	—	△4,000
その他	3,392	20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△807,285	△381,795
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,090,714	△280,000
長期借入れによる収入	62,000	28,800
長期借入金の返済による支出	△84,094	△85,008
株式の発行による収入	10,650	—
少数株主からの払込みによる収入	492,087	199,940
少数株主からの株式買取による支出	—	△11,079
自己株式の処分による収入	1,452,000	—
自己株式の取得による支出	△303,093	—
配当金の支払額	△63,586	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△524,749	△147,347
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,443	△1,684
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,460,417	138,732
現金及び現金同等物の期首残高	4,469,904	3,903,552
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△138,186
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,009,487	3,904,099

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	インターネット 関連事業 (千円)	インベストメ ント&インキ ュベーション 事業(千円)	その他事業 (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結(千円)
売上高	1,922,537	2,266,115	13,090	4,201,744	—	4,201,744
営業利益又は営業損失(△)	143,401	1,304,672	△85,682	1,362,391	△481,512	880,879

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な内容

(1) インターネット関連事業

メディア&コマース事業、アドバタイジング事業、企業のマーケティングを支援するソリューション事業等

(2) インベストメント&インキュベーション事業

ベンチャーキャピタル投資等、人材育成や企業の事業の立ち上げ、インキュベーションオフィス運営、人材採用支援サービス等、インターネットテクノロジーの開発及び支援、アジア・USA事業等

(3) その他事業

3Dインターネット事業等

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	インターネット 関連事業 (千円)	インベストメ ント&インキ ュベーション 事業(千円)	その他事業 (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結(千円)
売上高	2,024,337	640,624	12,115	2,677,078	—	2,677,078
営業利益又は営業損失(△)	11,825	299,971	△96,842	214,954	△148,125	66,829

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な内容

(1) インターネット関連事業

メディア&コマース事業、インターネット広告事業、企業のマーケティングを支援するソリューション事業等

(2) インベストメント&インキュベーション事業

ベンチャーキャピタル投資、インキュベーションサービス等

(3) その他事業

3Dインターネット事業等

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。